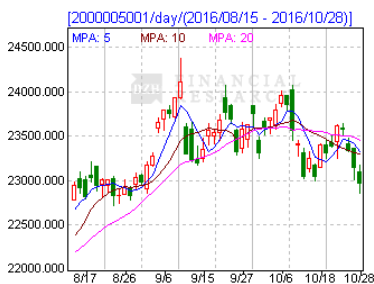




【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 銀河娛樂(00027)	31.90	6.16
2 ワーフ(00004)	57.90	4.51
3 中銀香港(02388)	27.50	2.04
4 信和置業(00083)	13.20	1.69
5 長江実業地産(01113)	55.70	1.27
6 電能実業(00006)	72.80	1.11
7 中国神華能源(01088)	16.24	0.87
8 中国平安保険(02318)	40.60	0.74
9 新鴻基地産(00016)	115.00	0.70
10 ホンコン・ファイナガス(00003)	15.00	0.54

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 百麗國際(01880)	4.65	-13.73
2 瑞声科技(02018)	74.00	-7.56
3 CNOOC(00883)	10.04	-5.99
4 華潤電力控股(00836)	12.98	-5.67
5 ファイナ・モバイル(00941)	88.20	-4.13
6 中国人寿保険(02628)	19.28	-4.08
7 キャセイ・パシフィック(00293)	10.06	-4.01
8 招商局港口(00144)	19.98	-3.94
9 ファイナ・コム(00762)	9.11	-3.39
10 長江和記実業(00001)	95.10	-3.16

▼今週の主なイベント

- 11月1日(火)
- 【中国】製造業PMI(10月)
- 【米国】FOMC(～2日)
- 11月4日(金)
- 【米国】雇用統計(10月)

【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落 率(%)	年初来騰 落率(%)	15年末株価
NYダウ	18,161.19	-8.49	-0.05	0.09	4.22	17,425.03
NASDAQ	5,190.10	-25.87	-0.50	-1.28	3.65	5,007.41
日経225	17,446.41	109.99	0.63	1.52	-8.34	19,033.71
上海総合	3,104.27	-8.08	-0.26	0.43	-12.29	3,539.18
滬深300(GSI300)	3,340.13	-5.57	-0.17	0.37	-10.48	3,731.01
ハンセン	22,954.81	-177.54	-0.77	-1.80	4.75	21,914.40
H株	9,515.32	-93.59	-0.97	-1.77	-1.51	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.8%安と反落、本土市場は0.4%高と3週続伸

ハンセン指数は1週間で1.8%安と反落した。週明け24日は中国共産党の6中全会の開催を受け政策期待の買いを支えに続伸。終値は約2週間ぶりの高水準となったものの、25日以降は一転して4日続落。28日は終値で心理的節目の23000ポイントを割り込み、8月29日以来2カ月ぶりの安値で引けた。年内の米利上げ見通しや人民元相場の下落を背景に米ドルの先高観が強まり、新興国市場からの資金流出への警戒感が強まった。一方、上海総合指数は1週間で0.4%高と3週続伸。週を通じて終値で3100ポイントを守った。

今週の展望:香港市場は底堅い展開か、深港通を前に資金流入期待

香港市場は底堅い展開か。深セン・香港市場の相互取引制度「深港通」のスタートを前に資金流入期待が高まり、下値を支えそうだ。開始日は未発表だが、テストなどが順調であれば、11月後半の開始が濃厚。11月の声を聞けば深港通への期待が一段と高まるとみられる。外部要因では1-2日のFOMCでの利上げ見送りは既定路線。一方、4日に発表される10月の米雇用統計の注目度は高く、週後半に模様眺めムードが広がりそうだ。本土市場はもみ合いか。決算発表時期が過ぎ、株価を押し上げる材料が不足するとみられる。

▼今週の期待材料

- ◆深セン・香港ストックコネクットのスタートは11月下旬が濃厚、開始日の秒読みで資金流入期待が高まるか
- ◆H株の7-9月期決算で重厚長大産業の一角の業績が改善、鉄鋼やセメントなどの銘柄に見直し買いも
- ◆国家統計局が1日に中国の10月の製造業PMIを発表、市場予想の50.4前後であれば景気不安がやや後退へ

▼今週の懸念材料

- ◆人民元相場が対米ドルで6年1カ月ぶりの元安水準、米年内利上げ観測で中期的に元安が継続も
- ◆1-2日のFOMCは無風通過か、4日発表の米雇用統計を前に週後半に様子見姿勢が広がる公算
- ◆本土市場は売買材料が不足気味、1-9月期決算発表と中国共産党の重要会議というイベント通過で

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ BYD (01211) : 16年12月本決算は77-84%増益の見通し、新エネ車の販売好調で
- ☆ 中国南方航空 (01055) : 7-9月期の純利益が2.8倍に急増、コスト圧縮が奏功
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 7-9月期の純利益が15%増、保険料収入の増加が寄与、
- ☆ 万科企業 (02202) : 7-9月期の純利益が45%増、大幅増収とコスト抑制が奏功
- ☆ 中国国際航空 (00753) : 7-9月期の純利益が62%増、財務費の大幅減が主因
- ☆ 馬鞍山鋼鉄 (00323) : 1-9月期に黒字転換、16年12月本決算でも黒字転換の見通し
- ◇ 中国建設銀行 (00939) : 7-9月期決算は純利益1%増、資金利益縮小も引当金削減で
- ◇ 中国工商銀行 (01398) : 7-9月期決算は純利益0.2%減、1-9月期は0.5%増
- ★ ペトロチャイナ (00857) : 12月本決算は大幅減益の見通し、1-9月期は94%減益
- ★ チャイナ・コスコ (01919) : 12月本決算は赤字転落の見通し、1-9月期も赤字

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。